

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る  
郵便番号600-8652

## 第1回

## ウッドデザイン賞2015「奨励賞」を受賞！

京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、本日（平成27年12月10日（木））、第1回「ウッドデザイン賞2015（新・木づかい顕彰）」において、「奨励賞（審査委員長賞）」を受賞しましたのでお知らせいたします。

この賞は、木の良さや価値を再発見させる製品や取り組みについて、特に優れたものを消費者目線で表彰し、木材利用を促進する顕彰制度です。

当行は、「環境にやさしい店舗づくり」に積極的に取り組んでおりますが、その一つとして、これまで30か店で店舗内装に地域産材を取り入れており、「金閣寺支店（京都市北区）」や「高槻支店（大阪府高槻市）」の内装の一部には、当行が森林整備活動を行う「京銀ふれあいの森」の間伐材を使用しております。

今後も、環境や景観に配慮した店舗づくりを積極的に進め、地域の木材利用の推進に努めてまいります。

## 記

## 1. 受賞概要

## (1) 受賞内容

ウッドデザイン賞2015（新・木づかい顕彰）ソーシャルデザイン部門「奨励賞（審査委員長賞）」

主 催：ウッドデザイン賞運営事務局

（ 特定非営利活動法人 活木活木（いきいき）森ネットワーク  
公益社団法人 国土緑化推進機構  
株式会社 ユニバーサルデザイン総合研究所 ）

後 援：林野庁

ウッドデザイン賞は、木の良さや価値を再発見させる製品や取り組みについて、特に優れたものを消費者目線で評価し、表彰する新しい顕彰制度。“木のある豊かな暮らし”が普及・発展し、日々の生活や社会が彩られ、木材利用が進むことを目的としている。本年度創設され、第1回となる今回の応募総数は800点を超えた。

## 【表彰部門】

- ・ライフスタイルデザイン部門 ～木を使って暮らしの質を高めているものが対象～
- ・ハートフルデザイン部門 ～木を使って人の心を豊かにし、身体を健やかにしているものが対象～
- ・ソーシャルデザイン部門 ～木を使って地域や社会を活性化しているものが対象～

## (2) 受賞作品名

「京銀ふれあいの森」等の地域産材を使用した、銀行店舗内装木質化工事

### 【概要】

当行では、環境問題への取り組みとして「環境にやさしい店舗づくり」を進めてきましたが、その一つとして、平成21年11月オープンの「吹田支店」以降、30か店で店舗内装に地域産材を取り入れております。

また、平成24年6月から京都市北区の本山国有林において「京銀ふれあいの森」として行員が森林整備活動を行っておりますが、その森で間伐したヒノキ材を「金閣寺支店」や「高槻支店」の間仕切りなど内装設備に使用しています。



<金閣寺支店(平成26年2月新築移転開店)>



<高槻支店(平成27年7月新築移転開店)>

## 2. これまでの受賞について

平成17年 2月	高の原支店	奈良県「第8回 住みよい福祉のまちづくり施設賞 ～審査委員奨励賞～」
平成19年11月	堅田支店	滋賀県「第3回 <sup>オウミ</sup> 淡海ユニバーサルデザイン賞 ～施設部門～」
平成22年10月	伊丹支店	伊丹市「第1回 都市景観賞 ～建築物等部門～」
平成23年 2月		兵庫県「第12回 人間サイズのまちづくり賞 ～まちなみ建築部門～」
平成23年 2月	門真支店	大阪府「第4回 おおさか優良緑化賞 ～大阪府知事賞～」
平成25年 2月	京都銀行茨木ビル	大阪府「第6回 大阪サステナブル建築賞 ～奨励賞～」
平成25年 3月	府庁前支店	社団法人 京都府木材組合連合会 主催 「府内産木材活用優良施設コンクール ～知事賞～」
平成25年 6月	京都銀行茨木ビル	一般社団法人 日本建築協会 主催 「第12回 読者と選ぶ『建築と社会』賞 ～作品部門～」
平成25年11月		第6回茨木市景観賞「建築物・工作物部門 最優秀賞」
平成27年 3月	東長岡支店	環境省「第5回 省エネ・照明デザインアワード(平成26年度)」 商業・宿泊施設部門「優秀事例」
平成27年11月	西七条支店	公益社団法人 京都デザイン協会 主催 「京都デザイン賞2015『大賞』」 ( 受賞建築物:京都銀行 西七条支店 受賞者(設計者):株式会社 竹中工務店 松本 伸洋 氏、 藤原 浩士氏、鈴木 星穂 氏 )

以上